



スパークス・アセット・マネジメントがUTホールディングス<2146> 株式の変更報告書を提出（保有減少）



UTホールディングス<2146>について、スパークス・アセット・マネジメントが7月2日付で財務局に変更報告書（5%ルール報告書）を提出した。

提出理由は「株券等保有割合の1%以上の減少」によるもの。

報告書によると、スパークス・アセット・マネジメントのUTホールディングス株式保有比率は、4.03%と1.00%減少した。

報告義務発生日は、2013年6月28日。